



業種：非鉄金属製造業

会社概要：冷間圧延鋼板及び各種表面処理鋼板の包装作業請負、包装資材（金属、材木、紙ほか）の製造及び販売

所在地：下松市東豊井905-2

会社のPR情報

東洋鋼鋳グループである弊社は、鉄鋼製品用の包装資材の加工および、東洋鋼鋳の鋼板製品の包装作業を行う会社で資材製造部門と包装作業部門があります。

資材製造部門は金属、木材、紙類などの材料を色々な設備を使って、目的、要求に合った仕様の形状をした包装資材に加工し、包装作業部門は資材製造部門で加工した資材を使って東洋鋼鋳の鋼板製品の梱包を行っています。

「見える化で継続的な改善活動を行い、人と会社の成長に繋げる」を合言葉に日々邁進しています。

会社からのメッセージ

弊社の障害者の多くは、入社後、仕事上の問題が浮上し、相談を受け障害があることがわかり障害者手帳を取得しています。障害者にも健常者と同様、働いて収入を得る権利があり、本人の意思・気持ちを大切に、障害状況や業務能力を確認しながら、企業在籍型ジョブコーチを中心に仕事の支援を行ってきました。

今の事業において、障害者を計画的、積極的に採用していける業務内容や設備面等の環境が整っていませんが、すべての従業員が「世間に誇れる会社」になるよう目指して行きます。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

| | | |
|------|-------------------------|-------|
| 雇用状況 | 実雇用率 | 3.01% |
| 定着状況 | 過去3年間に採用した障害者の就職6か月後定着率 | 100% |
| | 過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率 | 100% |

体制づくり

| | |
|-----|---|
| 組織面 | <ul style="list-style-type: none"> 社員を企業在籍型職場適応援助者養成研修に参加させ、企業在籍型ジョブコーチとして配置している。 朝作業指示を行い、終礼時には日報を活用した振り返りにより、本人及び担当者とお互いに認識のずれが無いようにしている。 作業時には様子を確認しながら必要に応じて本人にアドバイスを行うとともに、随時面談を行うなど日常的に支援を行っている。 管理職の目の前で支援を行うことで、管理職の障害者雇用への理解促進に繋がっている。 |
|-----|---|

仕事づくり

| | |
|---------|--|
| 職務選定・創出 | <ul style="list-style-type: none"> 外注契約であったトイレ清掃、緑化作業、設備修理を自社業務に切り替え、障害特性に応じた職務の創出や配置を実施した。 |
|---------|--|

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

環境づくり

| | |
|----------|---|
| 職務環境 | <ul style="list-style-type: none"> 写真付きの作業手順書を作成し、目で見ても作業内容が分かり、1人作業の時でも見直し確認が容易にできるよう工夫した。 |
| 募集・採用 | <ul style="list-style-type: none"> 特別支援学校や障害者就業・生活支援センターから、2名の実習を受け入れ、指導を行った。 グループ会社に対しても、障害者本人や職場の上司へのヒアリング、職務の創出や指導方法について幅広く助言している。 関係機関から、障害者雇用に関するヒアリングや見学を受け入れている。 |
| 働き方 | <ul style="list-style-type: none"> 2021年度より、全従業員が時間単位での年次有給休暇が取得できるよう、規定を改正した。 |
| キャリア形成 | <ul style="list-style-type: none"> グループ企業内において通信教育制度あり（年2回受講可能）。受講を終了した場合は受講料を助成することとしている。 資格を必要とする従業員の各種資格取得に関し、受験費用を助成している。 また、月1回、社内教育としてパワハラ、安全対策等、障害特性に応じた研修を実施し、テキストも理解しやすいものを作成、使用している。 |
| その他の雇用管理 | <ul style="list-style-type: none"> 障害者の職場定着のため、障害者就業・生活支援センターや障害者職業センター等の支援機関と連携し、障害特性に応じた相談支援を行っている。 |